

日銀シス第38号  
2022年4月28日

日銀ネット利用先  
日銀ネット利用金融機関等 御中

日本銀行  
システム情報局

適格請求書等保存方式の導入に伴う日銀ネット照会・下り電文のメッセージフォーマットの一部変更について

- 日本銀行は、消費税の仕入税額控除に適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されることを踏まえ、日本銀行金融ネットワークシステム（以下、「日銀ネット」といいます。）の利用手数料等にかかる「日銀ネット利用手数料等明細」（業務処理区分コード：974201）の出力項目の一部変更を、2022年中を目途に行う予定です。
  - 本件に関する出力項目の変更を実施する日等は、2022年秋頃にご連絡する予定です。
- 今回の変更では、「日銀ネット利用手数料等明細」に、発行事業者（日本銀行）の名称、登録番号、および適用税率に関する項目を追加します。
- コンピュータ接続または日銀ネット端末により自社システム等に「日銀ネット利用手数料等明細」にかかる出力データを取り込んでいる場合は、本通知の「2. メッセージフォーマットの仕様について」で変更後のメッセージフォーマットをご確認いただき、以下の（1）または（2）の受信確認方法にて、出力項目が追加されることによる影響がないかを予めご確認ください。

(日銀ネット電文の受信確認方法)

(1) サンプル用 CSV ファイルの利用

- 本通知の「3. サンプルデータ」にあるサンプル用の CSV ファイルを利用して確認を行ってください。なお、サンプル用の CSV ファイルを Excel 形式に変換する場合は、現在提供している「照会データ Excel 変換ツール」(2.02 版)では、正しい項目表示とはなりませんので、「4. 照会データ Excel 変換ツール」(2.03 版)をご利用ください。

(2) 「定期接続試験」の利用

- 2022 年 9 月以降の日銀ネットの「定期接続試験」において、今回変更となる出力電文の受信確認ができる試験環境を提供する予定です。開発環境を保有するコンピュータ接続先のうち、「定期接続試験」での受信確認を希望される先におかれては、2022 年 9 月以降の「定期接続試験」にご参加ください。この場合、通常の「定期接続試験」への参加と同様に、エントリー手続きを行ってください。

—— 試験環境の詳細は、日本銀行からコンピュータ接続先に配付している「日本銀行金融ネットワークシステム コンピュータ接続 定期接続試験実施要領」をご覧ください。

(本件に関する照会先)

照会先	電話番号
日本銀行 システム情報局 システム企画課 総務グループ	042-359-1011

以 上